

(様式第 2 号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件 1)

令和 8 年 4 月 1 日

所在地 甲州市塩山上於曽 1872-4  
塩山駅前ハイツ 205 号  
企業名 合同会社アスランアトラス  
代表者 代表 荒澤 秀樹

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

弊社では「未常識を常識に 非日常を日常に 想像を創造する未来を目指して」を掲げ、ワインパミス(ワイン残渣)の活用に向けた取組を継続的な事業活動として遂行することにより、SDGs の達成に貢献していきます。

| 3 側面<br>(主な分野に☑)  | SDGs 達成に向けた重点的な取組           | 2030 年に向けた指標                             | 重点的な取組及び<br>指標の進捗状況                |              |
|-------------------|-----------------------------|------------------------------------------|------------------------------------|--------------|
|                   |                             |                                          | 登録年月日: 令和 6 年 4 月 1 日              |              |
| ☑環境<br>☑社会<br>☑経済 | ワインパミスを活用した新商品(非食品加工品)の企画開発 | ・ワインパミスを活用した商品現行 3 品→<br>2030 年: 10 品目程度 | パミスを配合した<br>定規を製品化<br>指標の現状値: 1 商品 | (進捗率)<br>10% |
| ☑環境<br>☑社会<br>☑経済 | ワインパミスを活用した繊維・建材の開発         | ・現在研究中 →<br>2030 年: 製品化へ                 | 現在も研究進行中<br>指標の現状値: 0 商品           | (進捗率)<br>0%  |
| ☐環境<br>☐社会<br>☐経済 |                             |                                          |                                    | (進捗率)        |

2030 年の目指す姿

廃棄されるワイン残渣を活用することで、ワイン県のワイン醸造に於ける循環型の仕組みに貢献する。残渣活用で地域貢献出来る持続可能な経営を目指す。

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、(様式第 3 号)「SDGs 達成に向けた取組チェックリスト」(要件 2)に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の **3 側面の全てについて**重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。